兵庫工業会

産学連携で地域活性化目指す

兵庫工業会（池田辰雄会長）は、兵庫県内の製造業を中心に約450社もの会員を有する。2011年6月に会長に就任し、2期4年目となる池田辰雄氏は、これまで中小企業の海外展開やイノベーションの支援などに力を入れてきた。アベノミクスの「第三の矢」は、中小企業の新たな取り組みを支援するものだが、同会にはこのようなサポートがない時代に果敢に新分野に挑んだ会員が数多くある。今回は新分野や新事業にチャレンジした経営者らに、その経緯や苦心談などを聞き、これから新分野を目指す経営者の指針としてもらう。そして工業会の一段の活性化へ向けた策などについても意見交換してもらった。

（司会は日刊工業新聞社神戸支局長・青木俊次）

座談会出席者

兵庫工業会会長（神戸製鋼所顧問）　**池田 辰雄氏**

同副会長（金井重要工業社長）　**金井 宏彰氏**

同理事（兵神機械工業社長）　**友藤 公雄氏**

同理事（阿比野建設社長）　**阿比野 剛氏**

同理事（ミツ精機社長）　**三津 千久磨氏**

〈司会〉

日刊工業新聞社神戸支局長　青木俊次

座談会

企業の〝変革〟地道に支援

◇◆◇

―今の兵庫県内の景況をどう見ていますか。

池田　「4月の消費税増税の影響は想定していたほどひどくなく、やや安心したが、アベノミクス『第三の矢』は平均するとその効果はいまだ感じられない。むしろ原子力発電の停止や円安によるエネルギーコストの上昇が心配で、将来を考えれば太陽光発電などの電力買い取り制度による弊害が気になる。兵庫県には先進的で独創的な企業が多いが、それらを連携して産業クラスターを形成しようという動きが他の地域に比べて弱い。その強化が必要だ」

―工業会の現状はどうですか。

池田　「工業会においては就任以来、中小企業の海外展開やイノベーションなどを中心に力を入れてきた。海外に目を向ける意識はかなり高まったが、イノベーションについてはかけ声こそ大きいものの、具体的な取り組みはこれからといえる。簡単なことではないので〝母屋に住みながら軒先を広げる〟よう地道に取り組んでいるところだ」

―この難しいイノベーションに成功したのが本日集まった皆さんです。まず、金井社長からきっかけを。

金井　「わが社は1894年（明27）の創業で、120年を経た現在では繊維機器、不織布、ワイヤ部品など幅広い製品を手がけている。〝今の事業で利益が出るうちに次の事業を探す〟として情報のネットワークを広げて新分野を模索してきた。わが社の新規事業は数年は自由に使える資金を出すが、その後は自ら助成金などを獲得して事業化を進める。過去全く異なる新規事業にも取り組んだが失敗も数多く、結果として自社のコア技術を活用した分野に絞った。08年から始めた医療は成功例の一つだが、参入に5年も要し、今も途上だ」

友藤　「1929年（昭4）に神戸市に創業したわが社は65年に県西部に広がる米作を中心とした播磨平野の一角、播磨町に移転してポンプをはじめとする舶用機器を手がけている。移転当時は工場の周囲は一面が田んぼだったが、今では住宅だらけだ。この地域の農業も全国と同様に高齢化が進み、廃業や耕作放棄地が増えて寂しくなっている。わが社を育ててくれた播磨地域に何らかの貢献がしたいと農業を選んだ。良かれと思ったが、その当時は何で今さら農業なのかと、農家出身の社員からも猛烈に反対された」

三津　「わが社は1933年（昭8）に大阪生野区の創業で46年に淡路島に移転し、ニット編み機の部品などを手がけてきた。経営理念の一つに〝常に高度な技術に挑み時代に即応した製品を生み出す〟を掲げており、加えて先代から〝下請けは小回りの良さから不況に強いが、生産量が多い反面、無くなると経営が立ちゆかなくなる自動車や電気はやめておけ〟の教えもあった。これらの条件に適して、どの企業も避けたがる少量で高度な技術を要する部品に取り組んだ結果が航空機だった。参入をはじめたのは79年からだ」

阿比野　「1955年（昭30）に大手製鉄メーカーの土木工事請負からスタートしたわが社は、不動産やマンションなども手がける総合建設業に発展してきた。先代の進取の精神に加え、尊敬する経営者から〝どんな分野でもオンリーワンになれ〟と指導を受けていた。00年の社長就任後、米国で開発された亜鉛メッキ処理した薄板軽量形鋼を使い高耐震性、短納期の新住宅『スチールハウス』工法を知った。阪神・淡路大震災の経験から〝今後はこの工法による建物が増える〟と読み〝これでオンリーワンを目指そう〟とこの事業に取り組んだ」

―その後、皆さんはどのような取り組みを始めましたか。

友藤　「09年に農業経験者を中心に社内に農工部を新設した。当初は露地栽培を考えたが、天候に左右され手間がかかって収益も悪いため、装置メーカーなのでビニールハウスを使った水耕栽培装置の開発に切り替えた。水耕栽培は土耕と比べ病害虫のリスクが低いので、農薬をほとんど使わず、安全安心で高品質が保てて収穫量や収益性も高い。さらに遠隔操作で作業や管理業務も軽減され、休みも取れる。しかもわが社のポンプや制御の技術が生かせ、その上アフターサービスも万全だ。離農者や新規就農者向けとした水耕栽培ハウスは地元の農業協同組合の支援も得られ11年に完成した」

池田　辰雄氏（いけだ・たつお）　69年（昭44）京大工卒、同年神戸製鋼所入社。02年常務執行役員、04年日本高周波鋼業社長、10年相談役。11年から神戸製鋼所顧問、兵庫工業会会長。69歳。

座談会では産業活性化に向けた活発な意見交換がなされた（神戸市内のホテルで）

新たな成長へのポイントは？

本業忘れず 異分野も開拓

三津　「航空機産業は79年の参入当初から世界的に分業が進んでおり、コストが特に厳しかった。おかげで社内に改善意欲が高まり、技術者のレベルアップはもちろん、品質や生産効率を高めるための設備投資も積極化した。参入から35年たった現在、民間航空機のジェットエンジンやランディングギアに使われる難削材を加工している。35年たってもこの業界では中堅といったところで、航空機の売り上げが安定してきたのもここ数年の話だ。ここまでこられたのはすべて航空機以外のニット編み機をはじめとする舶用機器、医療・福祉分野での得意先のおかげだと感謝している」

阿比野　剛氏（あびの・つよし）76年（昭51）大阪産大工卒、同年三州計測入社、77年阿比野建設入社、79年取締役、89年常務、00年社長、05年から兵庫工業会理事。61歳。

阿比野　「00年に社内で新事業の話をすると全員が反対した。ただ、社内募集すると、20代から30代の若手5人が手を挙げてくれスタートできた。新規事業が軌道に乗るには10年かかると言われるが、5年での黒字を目指し、できなければやめると決めた。当初は販売先が個人住宅や店舗など小規模だったので、3年間は赤字、4年目に黒字化したが、5年目は赤字と苦戦した。6年目からは大型案件が増え、以降黒字化した。営業活動と並行して工場で加工して現場作業を極力減らすユニット化にも取り組んだ」

金井　「わが社はワイヤなどの素材メーカーでもあるので当初は内視鏡などの医療器メーカーに営業していたが、ニーズがつかめず、苦戦した。一方で医工連携が話題になっていた時期でもあり、大阪商工会議所が開催する　次世代医療システム産業化フォーラムに誘われた。参加するうちに企業関係者や大学教授らと関係が築け、地道な営業活動との相乗効果で参入できた。13年には米国の医療器具商社を買収し、米国市場への参入と米国から日本市場への参入の検討も始めたところだ」

MITSUグループ
ミツ精機株式会社
ミツテック株式会社

各種真空ポンプ、真空諸装置、精密投影機、精密電気炉、半導体製造用機器
神港精機株式会社
代表取締役社長　眞下　忠
〒651-2271　神戸市西区高塚台3－1－35　☎078(991)3011
http://www.shinko-seiki.com　FAX078(991)2860

各種スポーツ用品
株式会社アシックス
代表取締役社長CEO　尾山　基
〒650-8555　神戸市中央区港島中町7－1－1　☎078(303)2231
http://www.asics.co.jp　FAX078(303)2241

伝動ベルト、搬送ベルトおよび関連機器など「高機能」「高精密」「高品質」な製品を提供する
三ツ星ベルト株式会社
代表取締役会長　西河紀男
代表取締役社長　垣内一
神戸本社　〒653-0024　神戸市長田区浜添通4－1－21　☎078(671)5071
http://www.mitsuboshi.co.jp　FAX078(685)5670

半導体テストプログラムの開発、半導体テスターの開発、計測器の校正
大王電機株式会社
代表取締役　近藤幸雄
〒664-0831　兵庫県伊丹市北伊丹9－80－1　☎072(785)7333
http://www.daioh-denki.co.jp/　FAX072(785)7337

ベルトと機能部品で「際立つ」グローバルサプライヤーに
ベルト・自動車部品・産業資材・精密機能部品・機能フイルム
バンドー化学株式会社
代表取締役社長　吉井満隆
〒650-0047　神戸市中央区港島南町4－6－6　☎078(304)2923
http://www.bando.co.jp　FAX078(304)2983

船舶用ポンプ・油水分離器・油排出監視制御装置・水耕栽培装置等の製造・販売
兵神機械工業株式会社
取締役社長　友藤公雄
〒675-0146　兵庫県加古郡播磨町古田1－5－30　☎079(436)3001
http://www.hsn-kikai.com　FAX079(436)3015

電子応用機器・通信機器・医療用機器等の開発・製造および販売
古野電気株式会社
代表取締役社長　古野幸男
〒662-8580　兵庫県西宮市芦原町9－52　☎0798(65)2111
http://www.furuno.co.jp　FAX0798(63)1020

建設業
大和ハウス工業株式会社
神戸支社長　永瀬俊哉
〒651-0084　神戸市中央区磯辺通4－2－22　☎078(272)3800㈹
http://www.daiwahouse.co.jp　FAX078(265)3555

ホテルオークラ神戸
代表取締役社長　小川矩良
〒650-8560　神戸市中央区波止場町2－1　☎078(333)0111㈹
http://www.kobe.hotelokura.co.jp　FAX078(333)6673㈹

繊維機器部品及び不織布の製造・販売
金井重要工業株式会社
代表取締役　金井宏彰
〒664-0025　兵庫県伊丹市奥畑4－1　☎072(781)0051
http://www.kanaijuyo.co.jp　FAX072(781)0055

神鋼商事株式会社
代表取締役社長　山口育廣
東京本社　〒103-8261　東京都中央区日本橋1－2－5　☎03(3276)2036　FAX03(3276)2006
大阪本社　〒541-8557　大阪市中央区北浜2－6－18　☎06(6206)7010　FAX06(6206)7018
http://www.shinsho.co.jp/

ITソリューションでお客様の発展とチャレンジに貢献します
コベルコシステム株式会社
代表取締役社長　川瀬俊治
神戸本社　〒657-0845　神戸市灘区岩屋中町4－2－7（シマブンビル11F）　☎078(261)7500　FAX078(261)7520
東京本社　〒141-8688　東京都品川区北品川5－9－12（北品川ONビル）　☎03(5739)5150　FAX03(5739)5155
http://www.kobelcosys.co.jp

工業用パッキン・ガスケットの設計・製造　あらゆるプラントの関連機能部品の設計・製造
弗素樹脂を中心としたエンジニアリングプラスチックの成型および加工
株式会社大野社
代表取締役社長　大野光夫
〒651-1101　神戸市北区山田町小部惣六畑山5－3　☎078(591)1051㈹
http://www.ohnosha.co.jp　FAX078(591)1227

小型船舶操舵装置、船舶用遠隔制御装置、製造販売
マロール株式会社
代表取締役社長　兎田朗彦
〒653-0037　神戸市長田区大橋町2－1－34　☎078(611)2151
http://www.marol.co.jp　FAX078(641)2908

総合プラントエンジニアリング
株式会社神鋼エンジニアリング&メンテナンス
代表取締役社長　佐藤孝彦
〒657-0846　神戸市灘区岩屋北町4－5－22　☎078(803)2901
http://www.shinkoen-m.jp　FAX078(803)2909

・ロボットシステムおよび自動化設備・装置、設計製作　・各種検査・選別装置
開発設計製作　・環境関係設備設計製作　・医療用等各種研究機器開発
永光産業株式会社
代表取締役　太田稔宏
〒675-0103　兵庫県加古川市平岡町高畑392　☎079(424)6157
http://www.eikoh-eng.co.jp　FAX079(424)6798

あなたの創造力が時代を変える
有限会社スミダ印刷
代表取締役　隅田武志
〒652-0032　神戸市兵庫区荒田町4－14－3　☎078(574)1566
http://www.sumidas.co.jp　FAX078(574)1567

調査、研究、開発、各種機械の設計、各種プログラミング及びCGデザイン、CADデータ変換、鉄道車両の設計
株式会社清水設計事務所
代表取締役　清水俊純
〒650-0015　神戸市中央区多聞通2－4－4（ブックローンビル6階）　☎078(341)0200㈹
http://www.smdo.co.jp　FAX078(361)3103

ネームプレート・ラベル・表記のトータルサプライヤー
株式会社トーホー
代表取締役社長　上村勝敏
〒660-0805　兵庫県尼崎市西長洲町2－5－25　☎06(6401)0262
http://www.toho-np.co.jp　FAX06(6489)3326

ホテル
株式会社ポートピアホテル
代表取締役社長　中内仁
〒650-0046　神戸市中央区港島中町6－10－1　☎078(302)1111
http://www.portopia.co.jp　FAX078(302)6877

鉄道車両用制御機器、各種制御機器の開発設計・製造
株式会社カコテクノス
代表取締役社長　加古泰三
〒654-0024　神戸市須磨区大田町7－4－2　☎078(732)3851
http://www.kako.co.jp　FAX078(732)3856

熱機材製造・販売・輸出入、高周波誘導加熱装置
ジェミックス株式会社
代表取締役　平松慶大
〒658-0031　神戸市東灘区向洋町東2－7－9　☎078(857)6100㈹
http://www.jemix.co.jp　FAX078(857)6111

株式会社山本電機製作所
代表取締役社長　山本博和
〒653-0031　神戸市長田区西尻池町1－2－3　☎078(631)6000
http://www.manostar.co.jp　FAX078(631)6020

水と油と高分子のスペシャリストとして社会の発展に貢献する
株式会社MORESCO
代表取締役社長　赤田民生
〒650-0047　神戸市中央区港島南町5－5－3　☎078(303)9010
http://www.moresco.co.jp/　FAX078(303)9020